

## 実績報告書に添付する浄化槽工事写真の撮影例

### 1. 高度処理型浄化槽設置工事

(1)浄化槽設備士が実地に監督していることを証する写真（着工前）

設置場所が写るように。設備士は正面を向き、標識を掲げる。

※設備士が監督していることの証明なので、工事の工程でも設備士が写真に写るようにする。



(2)掘削，基礎工事の状況を示す写真

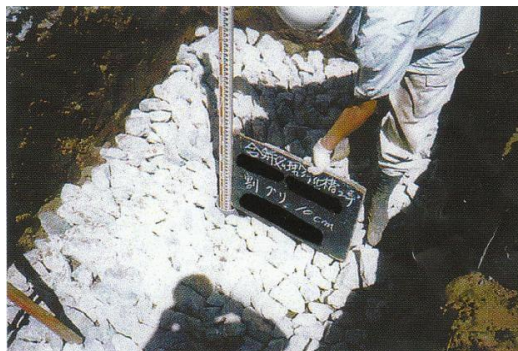
・掘削状況



・栗石のつき固め

100mm 以上

深さがわかるように撮影する。



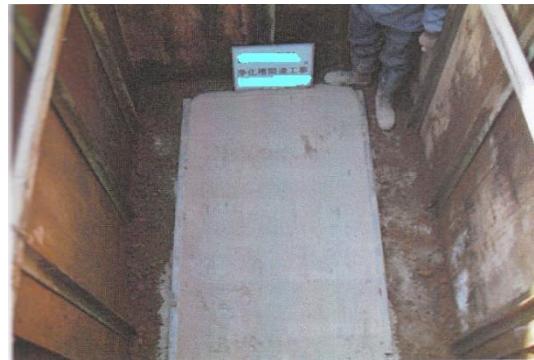
・碎石転圧

ランマ等で転圧作業を行っているところを写す。



- ・捨てコンクリートの状況

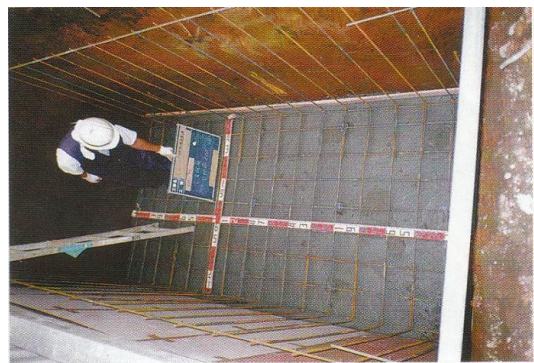
厚さ 50mm 以上



- ・配筋の状況

D10 以上—200@シングル

ピッチが分かるスケールとともに写す。



- ・基礎底版コンクリート打設

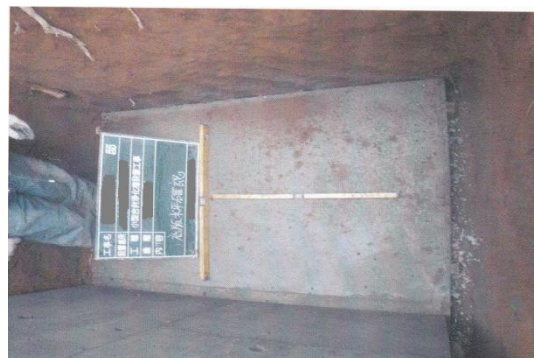
厚さ 100mm 以上

厚みがわかるように写す。



- ・基礎底版コンクリート水平確認

水平になっていることがわかるように写す。



- ・擁壁の配筋状況（必要な場合）

土圧がかかる場合擁壁が必要。

スケールとともに写す。



- ・擁壁コンクリート打設（必要な場合）

スケールとともに写す。



- ・支柱工事の写真（必要な場合）

浄化槽上部を駐車場等とする場合支柱が必要。

基礎コンクリートの配筋と支柱の配筋が結束されていることがわかるように。



(3)据付工事の状況（浄化槽本体搬入状況含む）を示す写真

- ・浄化槽本体の写真

メーカー・型式・人槽が申請どおりのものかわかるように。



- ・埋め戻し作業（水張り，水平確認）

水平確認をしながら行っていることがわかるように。



- ・埋め戻し作業（水締め）



#### (4) 上部スラブ工事の写真

- ・上部スラブ配筋の状況

しっかり配筋がされているか写す。



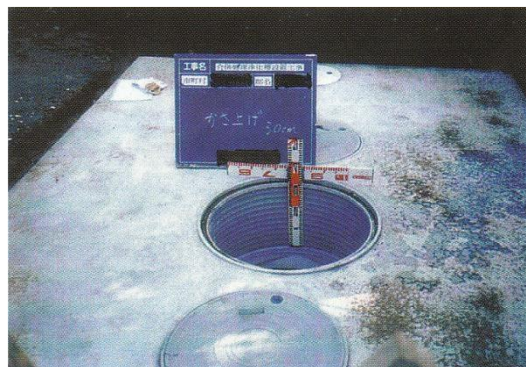
- ・上部スラブコンクリート打設

コンクリートが養生され，厚さがわかるように写す。



(5)かさ上げ状況を示す写真

30cm 以下であることがわかるように。



(6)放流ポンプ槽の写真



(7)ブロワ設置状況を示す写真

ブロワ，屋外用コンセント，アースが写るように。



(8)配管工事及び弁の状況を示す写真

・配管工事の状況

しっかり配管がされているか写す。



・インバート升設置状況の全景写真

起点・屈曲点・合流点にインバート升が設置されているか。



・起点升・屈曲升

升の内部がわかること。



・合流升

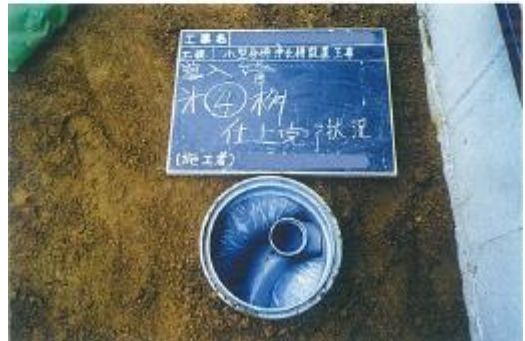
升の内部がわかること。



・トラップ升

二重トラップは禁止（屋内配管にトラップがある場合はトラップ升を設置してはならない。）

升の内部がわかること。



(8)工事完了の写真

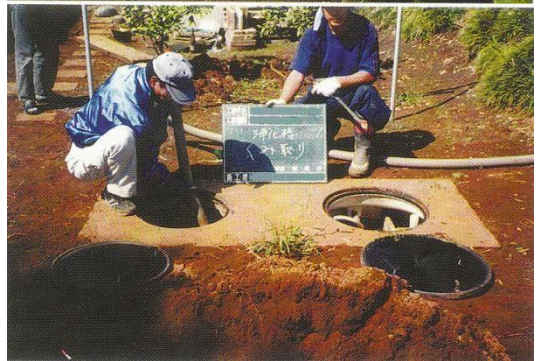


2. 既存単独処理浄化槽の処分状況を示す写真

(1) 工事着工前の写真



(2) 汚泥くみ取作業の写真



(3) 消毒作業の写真



(4) 解体又は掘上作業の写真

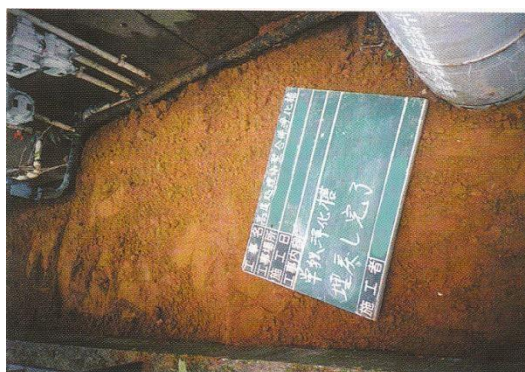




(5)埋め戻し作業の写真



(6)工事完了の写真



3. 既存くみ取便所の処分状況を示す写真  
(1)工事着工前の写真



(2)汚泥くみ取作業の写真



(3)消毒作業の写真



(4)解体又は掘上作業の写真



(5)埋め戻し作業の写真



(6)工事完了の写真

